

こんにちは！ 放射線治療室です

2台の治療装置で患者さんに寄り添う
がん治療を行います。

1台目は放射線治療の基盤となる多機能&汎用型リニアック装置で、従来から様々ながんに対して治療を行っています。2台目は高精度放射線治療専用機器のサイバーナイフ®です。標的(がん)に集中して多くの放射線を投与し、周囲の正常組織へは少ない線量に抑えることで、標的への治療効果を高め、副作用を低減します。短期間に高い線量を集中して照射できるため、基本的に前立腺癌は5回、肺癌や肝癌は4回で治療が可能です。脊椎転移や限局的な転移巣等への照射も保険適応となりましたので、より早期に効果が得られる治療として選択肢の一つにお考えの際は、お気軽にお問い合わせください。

治療室には専門知識を有する様々なスタッフが集結しています。高度な治療機器を用いた安全で効果的な治療を行うことはもちろん、スタッフが一枚岩となって患者さんに“優しさ”をもって接し、不安を軽減しながら治療に向かっていけるようサポートすることを大切にしています。



STAFF'S VOICE

放射線科 診療部長

南 和徳



患者さんFIRSTを実現する チーム放射線治療です

放射線治療室のスタッフは医師・看護師・放射線技師・医学物理士等でチームを組んで、院内外からの紹介患者さんへ、明るく和やかな雰囲気で治療が提供できるよう心がけており、患者さんFirstが実現できている診療科と考えています。病状に応じ、最適な治療を提供するとともに、患者さんの不安を払拭し治療に向き合えるようお手伝いできる“優しい医療”を目指し、スタッフ一同日々努力しています。お気軽にお声をおかけください。

もっと！知りたい

MINATOPICS



「マイナ受付」の対応を 始めました

受診時の保険資格の確認がマイナンバーカードでも可能になりました。ご利用の方は1階総合受付へお尋ねください。※「マイナポータル」での事前利用申請が必要です。



手作りのタオル帽子を いただきました

大瀬戸中学校の生徒さんから、手作りのタオル帽子を約50個寄贈いただきました。一つひとつ丁寧につくられています。化学療法を行っている患者さんへお渡しました。



「医療機関における 働き方改革セミナー」実施

働き方改革についてより理解を深め、決意を新たにする機会となりました。今後も引き続き全職員一丸となって働き方改革に取り組んでいきます。



令和3年度院内災害訓練 を実施しました

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、規模を縮小して院内職員のみでの実施ではありましたが、災害時対応を確認・検討することができました。